



安倍改憲NO!

草の根からの改憲阻止運動の強化

臨時国会が10月4日に召集された。安倍首相は所信表明演説で「新しい国創りの道しるべは憲法だ、憲法審査会でしっかり議論し、国民への責任を果たそう」と改憲を訴えた。

日本国憲法は99条で「国務大臣はこの憲法を尊重し擁護する義務を負う」と規定している。総理大臣が改憲の旗振りをするなど許されないはずだが、安倍首相は「2020年を新憲法が施行される年に」「残された任期の中で憲法改正に挑んでいきたい」「改憲は困難な挑戦だが必ずや成し遂げる」と事あるごとに繰り返し、任期中の改憲に執着している。

自民党も参院選後、改憲推進本部の人事を刷新、国民投票を見据えて改憲推進遊説組織委員会を新設する等、党を挙げて改憲に突き進んでいる。

しかし、この間、どの世論調査でも改憲を望む意見は少なく、先の選挙では改憲勢力の3分の2を割った、国民は、今改憲を求めている。にもかかわらずこの国会で政府は提出法案を少なくし、消費税、関電問題、NHK・郵政問題、芸術祭への補助金不交付問題等、国民の関心が高い課題を早々に切り上げて憲法審査会での国民投票法の議論を始め、それを突破口に来年の通常国会で自民党改憲4項目の審議にもって行こうと目論んでいるように見える。

9条の会は10月10日、声明を発表し、「改憲の新たな局面を迎えた、自衛隊の9条明記や改憲手続き法の危険と問題点について、学習、討論を強め草の根からの改憲阻止運動の強化」を呼びかけたが、ここが「安倍改憲阻止」の正念場。草の根市民の一人として老骨にムチを入れますか。

雪江 勇

会員よりご意見を寄せて頂きました

全国市民アクション3000万署名

継続しています

さらに知らない人にも改憲のNO!の声を広げましょう
(九条の会10月10日声明をお届けします)

『誰が儲るのか?』

7月の参院選の結果、改憲勢力は3分の2の議席を下回り、自民党も参院では過半数を割りました。国民は安倍首相らの主張を受け入れなかったといえるでしょう。

最近の世論調査でも、安倍首相の下での九条改憲反対は60%台となっています。

9月は戦争法強行4年目、台風15号で千葉県は停電、断水等、二週間を過ぎても回復の見通しも立たなかった。安倍首相は対策本部も開かず新内閣を発表、改憲路線強行に走っています。そのような現状で憔悴している県民が多くいる中で、矢継ぎ早に台風19号が、その後、豪雨災害が押し寄せ、東日本にとりわけ千葉県に甚大な被害を残していきました。

2019年、防衛費は対GDP比1%内に収めた言っていますが、5兆円を超え史上最高となりました。この間、安倍首相のアメリカいなりは、トランプの「自動車関税引き上げ」の脅しに乗って、とんでもない戦闘機爆買いを決めています。アメリカでも性能上、欠陥機といわれているステルス戦闘機F35を105機大量購入、これは5年間に27兆円の出費です。

このステルス戦闘機は国産を目指して、三菱重工業に国費1870億円を投資し生産ラインをつくっていた。これがすべて無駄になるそうで、今後防衛費は1.3%になるそうです。

戦争は、結局誰かが儲かることになるということです。

和久 伸一



ご案内

映像を見て戦争を考える会

12月21日(土)

10時~12時

大原文化センター視聴覚室

(定員80人)

(資料代200円)

上映作品 『ムッチちゃんの詩(うた)』

35年ほど前に、大原八幡岬海辺の地域などで一部が撮影され、地域住民も撮影に協力・参加した作品です。九条の会・いすみ市 連絡先・近藤



監督 堀川弘通

「出演者 米倉斉加年 他 ナレーター 岸田今日子」

【文部省選定 多くの県の教育委員会・諸団体推薦多数】

学習会



大原文化センター
10:00~12:00
(資料代・飲み物200円)

11月23日(土)

12月21日(土)

映像を見て戦争を考える会、視聴覚室

【2020年】

1月25日(土) 2月22日(土)

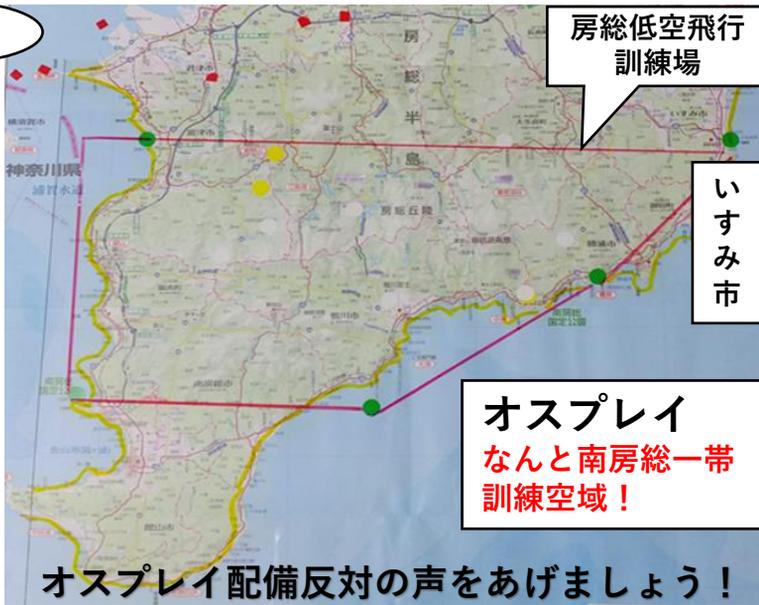
3月21日(土)

8月24日(土)

朗読と戦争を語る会を開催しました



伝言板



オスプレイ配備反対の声をあげましょう!

お知らせ

* オスプレイ県民集会と歴史散歩は台風により中止になりました
* 11月1日~3日 大原文化センター文化祭に参加しました

* 武器見本市反対集会

11.18(月) - 11.20(水)
10:00 - 14:00 抗議スタンディング。JR幕張駅南口
11.18 12:00 - 幕張メッセ大抗議アピール

私たちは「武器見本市」の開催に強く抗議します

死の商人おことわり
「事後メッセ」でこじつ成日の

武器見本市

2019.11.18-20 DSEI JAPAN

18:00-14:00 抗議スタンディング JR幕張駅南口

11.18 12:00-幕張メッセ前 大抗議アピール

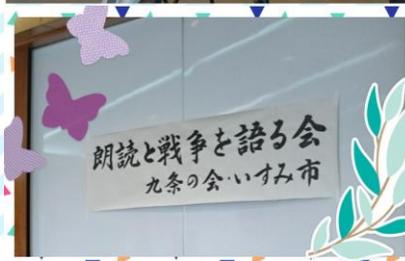
幕張メッセ前 大抗議アピール

ほっとタイム



度重なる台風襲来、自然災害の脅威の前に地球温暖化や災害支援について考えないわけにはいかなないようになりました。

環境活動家のスエーデンの高校生、グレッタ・トゥーンベリさんが「私たちの未来が危機にさらされている」と訴え、世界中メディアの関心呼び150ヶ国以上でデモが行われました。一人の少女の強い意志と行動には深く感動し共感せずにはられません。



・作家、半藤一利が児童に向け書いた「焼けあとのちかい」
・演劇経験者の雪江勇さんによる朗読
・松田文さんこと(アヤトピアさん)の歌と演奏に合わせ
懐かしい楽曲を皆で一緒に唄いました
アヤトピアさんCD発売、自作を一曲歌ってくれました

アヤトピア

映像を見て戦争を考える会

横浜空襲で孤児となった少女ムツちゃん
たったひとり親戚を頼り疎開するも・・・
戦時下の生活 空襲と防空壕への避難
子どもの成長を見守ることさえ
叶わなかった母の思い
少女がお手玉に託した思い
自由や普通の暮らしを奪われた
あの時代が描かれています



12月21日（土）10時～12時

大原文化センター視聴覚室 （資料代200円）

上映作品

『ムツちゃんの詩（うた）』

監督 堀川弘通

「出演者 米倉齊加年 他 ナレーター 岸田今日子」

35年ほど前に、大原八幡岬海辺の地域などで一部が撮影され、地域住民も撮影に協力・参加した作品です。

【文部省選定 多くの県の教育委員会・諸団体推薦多数】

九条の会・いすみ市

連絡先・近藤